

TOPIC

～建設業で初受賞！～

由井電気工業が『東京都女性活躍推進大賞』（特別賞）を受賞



小池百合子都知事から表彰を受ける由井健太郎社長

本紙 3031 号 (H29/12/20 発行) の《ロングインタビュー》欄でも紹介させていただいた由井電気工業株式会社（代表取締役 由井健太郎 本社：渋谷区）の女性採用への積極的な取り組みが昨年末、東京都の『東京都女性活躍推進大賞』の特別賞に選定され、その贈呈式が 1 月 18 日、東京都庁第一本庁舎で行われた。

東京都女性活躍推進大賞は、「全ての女性が意欲と能力に応じて多様な生き方を選択できる社会の実現」を目指す東京都が、女性活躍社会に向けた認識を広くアピールするため、平成 26 年度に設立。以来毎年、女性活躍推進に積極的に取り組む企業、団体、個人を表彰している。今回の由井電気工業の受賞は、東京都女性活躍推進大賞の制度が始まって以来、電気設備業者としてはもとより、広く建設業関連業界全体を見渡しても、初の事例となる。

由井電気工業ではこれまで、建設業における「きつい・汚い・危険」という 3K 職種イメージからの脱却を目指し、右記のような、多彩な試みと努力の積み重ねによって、「女性社員が長く働きたくなる会社づくり」に取り組んできた。



贈呈式会場に掲示されたパネルの前で微笑む由井電気工業の女性社員

由井電気工業の女性活躍推進に対する取組

①《女性の積極採用》

- ・各部署に女性を2名以上配置し、女性が孤立しない環境を整えた
- ・女性同士が互いに相談・情報交換ができる社内ネットワークを構築した

②《現場などでの女性の活躍推進》

- ・女性を中心とした工事チームを編成して住宅の電気工事現場などで活躍している
- ・CADの講習会や資格取得制度を設けて専門知識の向上を図るなど、万全な教育体制を確立させた

③《男性と女性がともに支え合いながら楽しく働ける環境づくり》

- ・女性社員の意見を多数取り入れながら明るく清潔感のあるオフィスに改装した
- ・女性が着用したくなるデザイン性の高いワーキングウェアブランドを共同開発した
- ・会議室を改装して事務所内に保育所を設置した
- ・各建設現場に女性専用の休憩室を設置した

こうした由井電気工業の女性活躍推進に対する意欲的な取り組み姿勢は、今後よりいっそうその成果が期待されること、さらには他の企業への模範、好事例となっていくことなどへの期待感などが評価され、今回の受賞に至った。

女性活躍推進の取り組みの推進に伴い、由井電気工業の女性社員比率は、平成23年の12%から平成29年には42%まで上昇した。

女性社員が増えていくことで社内全体の雰囲気はそれ以前に比べて一段と明るくなり、各部署間の“距離”が縮まった。そして社員同士のコミュニケーションや業務上のやりとりが円滑となっていくことで、業績が向上するという循環的な効果が、結果的に女性の活躍を推進していく過程で得られた、と由井社長も前出の本紙ロングインタビューで語っている。

今回、東京都女性活躍推進大賞の各賞を受賞したのは10団体2個人。その受賞者の顔ぶれは文末に列挙したとおりだが、大手企業や女性活躍推進が従来から先進的とされている産業分野の企業が総体的に多い。

そういった傾向が強いなかで、しかも女性進出が遅れているとされる建設関連業界において初の事例となった、今回の由井電気工業の受賞は、いろいろな意味で画期的だ。とりわけ業種や経営規模に関わりなく、経営者の思いや捉え方とともに実際の行動が伴えば、女性の活躍推進を進めていくことができる、という可能性を新たに示したのではないだろうか。

女性活躍推進の気運が全産業的に高まるなかで、ともすれば対応が鈍い印象のある電気工業界に向け、今回の由井電気工業の受賞が与える影響、刺激は極めて大きいのではないだろうか。(吉川晃弘)

女性活躍推進大賞一覧

《大賞》4団体・1個人

【団体】

三井住友海上火災保険株式会社／社会福祉法人竹清会／学校法人東京女子医科大学／特定非営利活動法人プラチナ美容塾

【個人】

市川順子

《優秀賞》5団体・1個人

【団体】

アフラック／富士ゼロックス多摩株式会社／学校法人順天堂 順天堂大学／国立大学法人 東京大学／特定非営利活動法人 男女共同参画おおた

【個人】

山崎 恵(けい)氏(株式会社 Copybara(カピバラ)代表取締役)

《特別賞》1団体

由井電気工業株式会社